

新岡精弥氏の剣魂を追求・継承する剣道大会が12月1日(日)、体育センターで行われ、西北五地区から約200人の小学生・中学生剣士が参加しました。

今年20周年を迎えた同大会は、大会前日に青森大学の剣道部13人を招待し、合同の稽古を行いました。

稽古では同大学監督による講話、新岡精弥氏の話を変えたりしながら、子どもたちに剣道にかける思いを伝えました。また、それぞれレベルアップのため大学生たちの技術などを学ぶなど交流を深めました。

大会当日は升田世喜男大会長が「言い訳をしない、あきらめない剣道を期待する」と選手を激励し、権現少年剣道クラブの鈴木稔生君が選手宣誓で答えました。

この大会は、ほかの大会とは違う1本勝負でミスが許せない大会であり、小中学校の団体・個人で争いました。緊張感の中選手たちは声を張り上げるなどして日頃の稽古の成果を出そうとそれぞれ挑んでいました。



攻める鈴木選手

けの汁 vs ひつつみ汁料理 「かけはし」のみなさんが五戸VIC・ウーマンの会と交流

グリーンツーリズムの会「かけはし」が12月5日(木)、ふれあいセンターにて五戸VIC・ウーマンの会と合同研修会と郷土料理交換会を行いました。

五戸のみなさんがセンターへ到着後は、すぐ厨房へ入り、手際よくひつつみ汁とへっちょだんごを作り、かけはしのメンバーへだんごの作り方のコツを紹介しました。

その後、かけはしの神会長が「今日は中里の野菜と小泊の魚を用意したので味わって頂きたい」とあいさつし交流会がスタート。それぞれの活動内容を笑い話をいれながら互いに紹介しました。

五戸のみなさんは「今日は美味しいものを食べ、よく笑った。女性同士の交流は本当楽しい。知らないところを歩いたり、いろんなことを発見できてよかった」と振り返っていました。

また、合同研修会として大間「あおぞら組」のバクダンデザイナー古川たらこさんが「地域に根ざしたデザインとは」

をテーマに話題を提供しました。ここでは、商品パッケージのデザイン方法のアドバイスなどを行いました。



みんなで笑って!



へっちょだんごづくり!

ふるさと
納税

横内正典
様

〈東京都〉

5ページにメッセージがあります。

問 役場総務課広報係 内162

